

◆ G.W.(ゴールデンウィーク)を どう充実させますか？

いよいよ G.W.突入です。5/7(木)の連休明け以降は、立ち止まるタイミングがないまま、夏休みへ突入します。

大学受験に向けて夏休みをどう使うべく組み立てるのか。受験当日(多くの人にとっては共通テストの来年 1 月 16 日)から逆算して、夏休みの終わりにはどこまで手が届いている状態にしたいのか。そのためには、現時点で何に取り組めていないのかを予め洗い出す必要があります、さらにこれから夏休みの間に、学校での学習を進めながら、洗い出したやるべきことに具体的にに取り組む必要があります。そのスタートの時期が、まとまった時間を受験勉強に充てられる G.W.です。早速、実行しましょう。そして、実行し続けながら、計画を修正していき、またそれを実行しながら、計画を修正する…。試行錯誤の中で、課題を明確にしていく。既に明確に出来ている人は、G.W.や夏休みに…と言わず、普段の自ら築き上げてきた学習サイクルのなかでそれに取り組む枠組みを考えて、さらに実行し続けられるかどうかを試していきましょう。試してみてどうにも日常がまわらないようだったら、枠組みを練り直す。一発でキレイなやり方にたどり着くことの方が稀なので、夏休みまでに試行錯誤して自分のスタイルを組み立てていきましょう。「そんな先のことまで考えてやってられない」と思うかもしれませんが、先に進んでいる人はどのクラスにも何人かは確実にいて、そうした人は「自分は周囲よりも順調に進められている」と感じているはず。こういうことを吹聴することは、まずありません(ごく稀に公言する人もいますが)。

3 年夏休みの約 4 週間に計画的かつ効果的に取り組むためには、授業の無い長期間の使い方を考え、実行する“そもその力”が必要です。

短いながらも、「4 月末の 3 日 + 5 月初めの 5 連休」を、“夏休みまでの受験勉強・夏休みの受験勉強”

”を組み立て、実行することに向けての、絶好の機会と位置付けて、しっかりと励みましょう。

◆情報 I に取り組んでいますか？

● 情報科からです

79 期のみなさんへ

79 期情報 I の Classroom に GW に向けての情報 I の勉強の仕方について配信しますが、こちらでも案内させていただきます。

情報 I の共通テストに向けて GW には 2 年生の最後に配布した WINSTEP 問題集に取り組んでください。情報 I はスキマ時間で結構です。5 分でも 10 分でもいいので、継続的に勉強していきましょう。志望する大学の共通テストの情報 I の配点率も調べて、情報の勉強に割く時間を決めてください。

これから共通テスト模試を受験していくと思いますが、模試でわからなかったところを復習してください。第 3 問のプログラミングと第 4 問のデータ分析の問題は問題数をこなすことで慣れていくので、WINSTEP 問題集で問題演習を行ってください。

問題集を使って勉強するのが苦手な人は、79 期情報 I の Classroom でも紹介していますが、動画教材を使ってスキマ時間を見つけて勉強してください。

● 私からもみなさんへ

情報 I の学習に未着手の人は、必ず G.W.終了までに、既に持っている問題集や、Google Classroom にアップされている動画を視聴することを忘れないようにしましょう。いくつか視聴して、「これなら日常サイクルのこのタイミングに組み込めるな」という感覚をつかみましょう。情報 I はとにかく早い段階でひと通り済ませておくことが大切です。夏休みは、まとまった時間を要する勉強に充ててください。細切れの時間でも対応可能な情報 I を、間違っても、夏休みにまとめて時間を設けて取り組む——といっ

たことのないようにしましょう。情報Ⅰ対策は、基本はスキマ時間を活用する形で、「問題集に取り組むこと」「動画を視聴すること」です。祝休日にお昼ご飯を食べながら、あるいは自学の時間や塾・予備校で自習の際の切り替えや気分転換として、「問題集に取り組むこと」「視聴すること」もお勧めです。普段はスモールステップでコンスタントに取り組む形をとりましょう。またまった振り返りは、共通テスト模試のタイミングがチャンスです。模試では各単元が体系的に出題されるので、模試の問題の解き直しで理解を定着させましょう。

大学・学部・学科によって、情報Ⅰ（100点分）の配分が大きく異なりますが、見るべきポイントは2つ。1つは、共通の点数において、傾斜がかかった後の配点に占める情報Ⅰの点数の割合（下記〈参考〉の①）。もう1つは、二次試験を含めた総合点における情報Ⅰの割合（同②）。情報系の学部や工学部の情報系の学科（専攻）では、情報Ⅰの点数が占める割合が高い傾向にある一方、北海道大のように共通では情報Ⅰの受験が必須であるものの、総合点には加えないところもあります。自分の出願先として考えられる最大公約数の大学・学部において、情報Ⅰの扱いを調べたうえで、自分がどれくらい情報Ⅰに時間・労力をつぎ込むのかを考えましょう。但し、配点のウエイトの大小にかかわらず、取り組み始めるのは早い段階であることが大切です。秋・冬は模試でチェックして、出来なかったところをフォローする段階であって、情報Ⅰの学習内容をはじめからインプットする時期ではありません。

受験勉強に限らず、何事も早めに動くことが大切かつ必要です。出来るだけ“初日に動く！”

“最終日によやく動く”は、“ミス・間に合わない”の第一歩。特に、出願や申込みなどについては「最終日は予備日」と心得るべし。

＜参考＞

大阪大 外国語学部（前期）

- 共通配点 235点（内 情報Ⅰ10点）…①
- 二次配点 500点（英語・歴史/世探・国語）
- 総合点 735点（内 情報Ⅰ10点）…②

神戸大 文学部（前期）

- 共通配点 450点（内 情報Ⅰ20点）…①
- 二次配点 350点（英語・数学・国語）
- 総合点 800点（内 情報Ⅰ20点）…②

神戸大 システム情報学部（前期）

- 共通配点 300点（内 情報Ⅰ50点）…①
- 二次配点 700点（英語・数学・理科）
- 総合点 1000点（内 情報Ⅰ50点）…②

大阪公立大 文学部（前期）

- 共通配点 475点（内 情報Ⅰ25点）…①
- 二次配点 400点（国語・英語）
- 総合点 875点（内 情報Ⅰ50点）…②

大阪公立大 現代システム科学域

知識情報システム学類（前期）

- 共通配点 500点（内 情報Ⅰ50点）…①
- 二次配点 450点（数学・英語）
- 総合点 950点（内 情報Ⅰ50点）…②

* 記載事項について、必ず大学の要項等を各自で確認すること

◆ 「79期 休日自習/講習」の予定です

講習の時間・予定を変更しています

日	時間	場所	講習
4/25(土)	7:30~16:30	至誠	★+実戦現代文①
26(日)	7:30~12:00	〃	★+ 〃 ⑫
29(水)	7:30~15:00	〃	★+ 〃 ⑬
5/ 2(土)	7:30~16:30	〃	★+古文 文法特訓①
4(月)	〃	〃	★+古文 文法特訓②
5(火)	〃	〃	★+古文 文法特訓③
6(水)	7:30~12:00	〃	★+古文 文法特訓④
9(土)	7:30~16:30	〃	★+上究古典④
10(日)	7:30~12:00	〃	★+実戦現代文①
23(土)	7:30~16:30	〃	★+上究古典⑦
24(日)	7:30~12:00	〃	★+実戦現代文②
30(土)	7:30~16:30	〃	自習のみ
31(日)	7:30~12:00	〃	〃

※ ★……ルーティーンメニュー(古文/漢文の基礎固め)

白紙リスと助詞の暗唱・漢文プリント(副詞/複合語/返読文字・句法1~5)音読・訳語トレーニング(30~40分)

- ※ 実戦現代文.....**有名国公立大・私立大の過去問**演習
記述答案の作成(共通テストの正解の選択肢の作成)の力を養成するための正に実戦演習
- ※ 上究古典.....**国公立二次・関関同立対策**の古典講習
『上究古典』を、古文→漢文→古文→漢文.....とやり進めます。□内の数字は単元番号
理系の希望者は実施4日前までに事前に連絡してください。プリントでテキストを配付します。
- ※ 古文 文法特訓.....『体系古典文法』の全問題を集中的に解くことを通して、古文文法の基礎を固めます。**希望者は、『体系古典文法』・ノートを持参すること。**
- ※ 講習は各日、終了時間の2時間前から開始です。但し、**古文 文法基礎特訓**については**3時間を4日間**です。
- ※ 「**実戦現代文**」の教材は、こちらで準備します。関連書籍を忘れないようにしてください。
- ※ 講習の予定の変更の場合、Google Classroom「79期 3学年」か『学年通信』で連絡をします。

◆ 今後の予定

- 4/27(月) 遠足
- 28(火) オーストラリア語学研修 合格発表
- 30(木) 前期自治会役員選挙・主権者教育
- 5/ 8(金) 3 限目：授業参観・PTA 総会
卒業アルバム個人写真撮影(プレザー着用)
- 11(月) 検尿二次①
- 19(火) 体育祭
- 22(金) 検尿二次②
- 27(水) テスト一週間前
- 6/ 3(水) 前期中間考査(~6/10)